

特集 新春座談会

「栃木市の未来のために」

○ 栃木市が嫌いだった

秋山 私は市内で生まれ育ちましたが、栃木市はお年寄りが多くて、建物も古くて、実は、栃木市が嫌いでした。好きになつたきっかけは、古き良きものなど栃木市の魅力を知ったことです。でも、まだこの魅力知らない人がたくさんいると思うので、もっと多くの人に伝えたい。

市長 蔵でドッグラン！それはおもしろい！とてもいい発想ですね。また、古いものそのものの良さを感じてくれたことがうれしい。古いものに魅力を感じる若い人はまだまだ少ないので、ここにもっと力を入れたいですね。

お年寄りが多いというのはその通り。 栃木市はとりわけ高齢化が深刻です。若い人たちへの支援もしていかなければいけない。

○ 地域の人と交流できる場所を

古水 私も小さな頃から栃木市に住んでいます。今の活動をする中で、「蔵の街かど映画祭」や「サマーフェスタ」に参加した時に、立派な蔵を使ったことがとても魅力的でした。



使われていない空き蔵で、高校生や地域の人が集まれる休憩スペースがあったら、と。また、「蔵ミュージックタウン」として空き蔵などで定期演奏会などを行うなど、音楽を通して地域

の方と交流できる街になつたらいいな、と考えています。

市長 実は以前にも、中心市街地でジャズやバンドなど演奏会で交流できたのって考えていたことがありました。今の古水さんの話が、しばらく忘れていたその時の想いというのを思い出させてくれました。



宮竹 自分も音楽をやっているのですが、高校生が自分たちで音楽をやっているところも、なかなか発表する場所が無い。です。街の中で定期的なイベント開催などがあれば、発表もしやすくなると思います。

市長 プラッツ大平にね、練習スタジオがあるんだけど、知らない？

宮竹 初耳でした！
市長 じゃあ、今度使つてね（一同笑）。また、もっとそういうものがこの街中にもあつたらいいな、と。なかなか簡単にはできませんけれども。宇都宮市はジャズの街としてPRをしているけれども、そういうものは絶対に街の古さとうまくマッチすると思う。音楽が聞こえてくるような街になつたらいいな、と思いますね。

金子 私たちはボランティアサークルとして活動していますが、活動をする上で本当に色々な方から声をかけていただいている、これも栃木市の魅力のひとつだと思っています。

活動の中で、自分たちが企画して、子どもたちや高齢の方を対象にイベントを開催することがあります。色々な施設でやるのもいいけれども、空き蔵を利用してイベントをやってみるのもいいな、と考えています。

市長 蔵を守るために市で所蔵したりする時、どのように使つたらいいかと一生懸命考えるけど、今の金子さんの話で、市民のための多目的に使える場所として活用する方法もあるのだと気づかされました。あとは、学生などが楽しめる場所が作ればいいと常々思っています。

○ 活動の場を広げて

江川 私は来年には栃木を離れてしまふけれども、機会があつたらみなさんと共に活動に参加したいと思っています。

また、これまでボランティアに参加してきた中で、栃木市のいいところをたくさん知ることができました。それらを後輩たちに伝えて、意欲的に参加してもらえよう、残り少ない時間ではあります。が、後輩たちをサポートしていくことができた、と思つています。

吉谷 外から栃木を見る事でまた違った視点で気づくことが出てくると思つています。ぜひ、また別の視点で栃木市を見てみてください！

白井 私は、蔵部の清掃活動を通じて、知つているようで知らなかつた栃木市のことをたくさん知ることができました。これからできるという「(仮称)わいわい工房」や、「コミュニティFM」などで私たちが自主的に発信して、栃木市のことを伝えていければと思つています。

また、これからは中心市街地だけでなく、市内の各地域のことも伝えていきたい。ラムサール条約に登録された渡良瀬遊水地も活かしながら、とち介のことも応援していけたらと思つています。また、これらの活動を一緒にできる蔵部の部員をもっと増やしていけたらと思つています。

市長 今の話に出た「(仮称)わいわい工房」、蔵の街大通りのギフトショップ跡に準備をしています。他にも栃木市の物産の販売や、コミュニティFMのサテライトスタジオも設けて活用することになっていきます。そこをぜひ拠点にしてほしい。みなさんが気軽に立ち寄れるような場所になれば。江川さんも、栃木を離れた後も外の人たちに栃木市のことを伝えたり、また拠点ができたらこちらに立ち寄りしてください。

○ 栃木市をより良くするために

岩永 何かをやる上でその場を盛り上げるのに必要なものは、「若者の力」ではないかなと思つています。物事を盛り上げてくれる人、別の知識を持つている人、大人がびっくりするような意見を持っている人、そういった力が、今の栃木市を良くするために必要な力ではないかと考えています。

実際に、県内あちこちの高校生から「蔵部」の活動について問い合わせがきています。こういった活動がもっと栃木県全体に広がって、全ての市町に広がってほしい。栃木県全体が盛り上がる。最終的には、日本で一番明るい県が栃木県で、その中でも一番輝いているのが栃木市じゃないかというように。まあ、大きすぎましたね。

市長 うん、ちょっとね。（一同笑）

岩永 でも、それくらいのモチベーションでかかわっていききたいと思つています！

市長 みなさんの活動が、結構知られてきているとわかって良かったです。また更に知ってもらうためには、大変ではあるけれども、みんなに更に活動してもらって活動ぶりを広げてもらうことが一番だと思つています。また、活動することの楽しさ、面白さということが、みんなに広まっていったらいいですね。

市長 今日はうれしい話をこんなにたくさん聞くことができて、本当に良かった。一番大事なことは、みんなが活動できる場があるか、まずはみんなが集まって何かを一緒にやろうということだと思つています。だから、ぜひ、みなさんは自由に活動してもらいたい。

栃木市の未来を創るためには、みなさんの「若い力」が必要です。共に頑張っていきましょう！



写真右手前より、
吉谷さん、
白井さん、
江川さん、
金子さん、
左手前より、
古水さん、
秋山さん、
宮竹さん、
岩永さん、
中央、
鈴木市長

「市長通信」「きらりとちぎ人」は休みました。

1月2日から営業!

とちぎ花センターのお正月スペシャル

平成27年1月2日(金)～4日(日)

初詣に行ったあとは、初花詣で花センターなんていかがでしょうか？
暖かい甘酒と春の花がいっぱいの暖かいドームで暖まりましょう。

企画展開催中!

春の妖精プリムラ展
～春を告げる可憐な花たち～

とちはなちゃんドーム
大人400円
小人200円
75才以上無料
(年齢を証明するものを提示して下さい)

1月3日(土) 12:00～ 岩舟内仁お雛子会

1月4日(日) 12:00～ 獅子舞
岩舟町三ツ谷・大平町新保存会のみなさん

1月2日(金)・3日(土) 花の福袋販売
数量限定 なくなり次第終了

とちぎ花センター 栃木市岩舟町下津原1612
0282-55-5775

住まいのことなら何でもおまかせ!

新春大博覧会

1月10日(土) & 11日(日) 午前10時～午後4時

会場: マロニエプラザ(宇都宮市)

新築・リフォーム・外構・土地など、住まいに関することはもちろん
ご家族で楽しめるイベントも盛りだくさん! ぜひお越しください!

大工3代、いい家づくり。 詳しくは下記フリーダイヤルまでお気軽にお問合せ下さい

木の花ホーム 0120-895087 木の花ホーム 検索

本社 〒322-0606 栃木市西方町本城62-3 建設業許可/栃木県知事許可(般-24)22929号